



入院について

大切な家族であるペットが入院しなければならないとなれば、ご家族の皆様はとて心配ですよね。今回は入院中のペットがどのような施設で過ごしているのか紹介します。

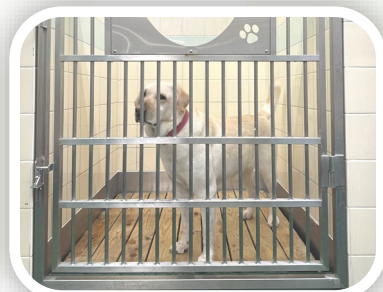
入院施設について



犬舎は動物たちが対面しない造りになっています
人の動線上に犬舎があるので、何か異常があれば
すぐに気づくことができます

犬舎の中には新聞紙、ペット
シーツ、毛布を敷いています
寝たきりの子の為に低反発
マット等も準備しています

感染対策の隔離部屋もあります



広々とした大型犬の
お部屋



扉が付いていて音に敏感
な子も安心なお部屋



温度、酸素濃度管理がで
きる常に目の届くお部屋



持ち物の預かりについて



入院中に必要な基本的なものは全て取り揃えていますが、持ち物の預かりもしています。いつも食べている食事や、落ち着くことができるご家族または自身のにおいの付いた物などの預かりも可能です。



お預かりするにあたってのお願い

- ① すべての持ち物に油性ペンで大きく苗字、動物のお名前の記入をお願いします。
- ② 預かり物は紙袋にまとめ、紙袋にも記名をお願いします。
- ③ 獣医師の判断により使用出来ない可能性があります。
- ④ タオル等が汚れた際は紛失する可能性があるため、当院では洗濯せずにそのままのお返しとなります。ご了承のほどお願いいたします。



においが付いていて安心できるものとして、毛布などの大きいものだとすぐに汚れてしまうので、ハンドタオルやフェイスタオルをおすすめします！



お見舞いの注意点



病状に合わせて、診察室での面会または入院施設の中での面会になります。来院された際は用紙に飼い主様とペットの名前を記入し、受付へお声がけください。お呼びする部屋が日によって変わるので**受付前の椅子に掛けて**お待ちください。

同居のペットを連れてこられる方は、受付時に連れてきたペットの種類をお伝えください。連れてきたペットの種類に合わせた診察室をご案内させていただきますので、あらかじめお伝えいただくとありがたいです。

入院中は飼い主様も大切なペットたちも、不安でいっぱいだと思います。少しでも安心していただけるように環境を整えて、1頭でも多くのペットたちが元気にご家族の元に帰ることができるように、これからも日々努めていきます。ご不明な点がございましたらお気軽にお声がけください。